

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年10月19日

事業所名 古民家ゆめの森こども園

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0		活動スペースは十分確保できています
	2 職員の配置数は適切である	6	0		国の基準人数は確保できています
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	0		現在身体的な障がいのある子どもの受け入れはしていないが、スロープ等バリアフリー化している箇所はあります 今後必要があれば改善していきたいです
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	午前中に振り返りや活動、支援方法について話し合ったり、ケース会議を行いプランを立てています	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1	送迎時などに保護者からのご意見を聞いたり、LINEを活用してやりとりをしています	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0		HPで毎年公開しており、今後も行うよう努めます
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	5		県や市の監査を受けたり、地域の方にご意見をいただいたりして業務改善に努めます
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0		年に数回園内での研修を実施し職員の質の向上に努めていますが、外部研修の情報を収集し少しずつでも参加していきたいです	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	児童や保護者の方のご意見を尊重しながら児童の課題や現状を職員で話し合い、個別支援計画を立案しています	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	2		ミーティングの中で日々の子どもの行動を分析し、見直しが必要であればより効果的な支援ができるよう意見を出し合い取り組むよう努めます
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	定期的に職員同士が意見を出し合い、チームワークを大事にしながら活動内容を決めています	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	2	児童を支援する職員を固定化せず、いろいろな職員が寄り添うことで活動に変化を持たせるようにしています	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	2	平日は一人一人の課題や状況に合わせた活動、長期休暇は集団行動をとる活動を取り入れ、児童の課題を見つけるようにしています	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	1	モニタリングを月末に行い、個別または集団での様子を分析して個別支援計画書を作成しています	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	午前中に当日の子どもの利用予定や送迎時間の確認、支援内容を話し合うようにしています	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	支援終了時に職員全体でその日気になったことや変わった様子を伝えあい、全員で情報を共有するようにしています	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	支援目標に沿って児童の様子を記録しています また気になる行動などは記入者に伝え記録するようにしています	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	0	半年に一度全体でモニタリングを確認しながらサービス計画の見直しをしています		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5	1		放課後等デイサービスのガイドライン内容を職員全体に周知できていない点もあるので、職員研修としてガイドラインの基本活動が支援に組み合わせられているか振り返り、原点に戻って支援することも考えていきたいと思ます	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加するようにしています	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	0	毎月保護者の方から学校の下校時間等を記載する「利用予定表」を提出していただいています 急な変更については、その都度学校または保護者の方から直接ご連絡をいただいています	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	/	/		医療ケアを必要とする児童や医療従事者が在籍していないため、受け入れを行っていません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	2	就学時の入所児については支援会議の中で情報共有をお願いしていますが、その他の場合は保護者の方から情報をいただいています	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	/	/		該当者がいません 事業所から依頼があれば、保護者と本人の許可を得た上で情報提供をするようにしています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	支援会議を通して利用児童が関わっている専門機関から助言等をいただいたり、相談員さんを仲介し専門機関から情報を得たりすることがあります その際は職員全体で共有するようにしています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	6		通常児童クラブや児童館との交流はありません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	5		今後参加するよう努めます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	日々の送迎時に児童の様子を保護者にお伝えするように心がけています また、必要な場合は電話やLINE等でお伝えするようにしています	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	6		現在取り組みはありませんが、必要に応じて今後検討していきたいと思います
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	当事業所を利用される前に見学をしてもらったり、入所時に説明するようにしています 支援内容については必要に応じて個別で説明するようにしています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	必要に応じて保護者の方に来訪または電話、LINE等で相談を受けるようにしています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	1		現在コロナウィルスの感染予防のため保護者会等は実施していませんが、奉仕活動など戸外での活動を中心に計画、実施していきたいと思います
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	苦情の内容については真摯に受け止め、できる限り迅速に対応できるよう努め、職員間でも周知しています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	2	会報等の発行はできていませんが、児童のグループLINE等を通してお知らせするように心がけています 今後会報等の発行も検討していきたいと思います	
	35	個人情報に十分注意している	6	0		今後も適切に情報管理に努めてまいります
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	児童の状況に応じて視覚的に提示したり、その都度理解できるまで繰り返し声掛けをする等配慮をしています	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	1		コロナの感染状況をみながら行事等に参加してもらい、施設の取り組みについてご理解いただける機会を検討していきたいと思います

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	1		マニュアルは作成しており職員間でのシミュレーションを行っていますが、保護者の方には周知できていないため、今後周知を図っていきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	定期的に訓練を実施しています	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	年に一度は必ず虐待防止研修を行っております	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	/	/		特に必要性のある子がいないため、記載をしていません
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	食物アレルギーの有無は入所時のアセスメントで確認をしています また、アレルギーのある児童については保護者の方と適宜相談をしながら対応しています	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	記録をとり再発防止に向けて職員間で共有しています	